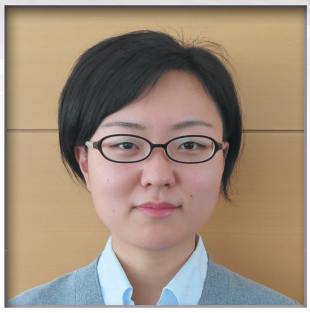
KOBE GAKUIN UNIVERSITY

FD News Letter

2019 No.1

神戸学院大学
全学教育推進機構



着任のご挨拶

全学教育推進機構　FD・IR 特任講師　川内　亜希子　先生

このたび４月より神戸学院大学全学教育推進機構の FD・IR 担当特任講師として着任いたしました、川内亜希子です。よろしくお願いいたします。

突然ですが、みなさん「FD」と聞いて何を思い浮かべられますか。私は「研修」を思い浮かべます。大学教員に FD が求められるようになって早数年、多くの先生方が様々な FD 研修なるものに参加してこられたのではないでしょうか。そしてこうも思われているはずです。「研修ばかりだ…。」と。

残念なことにそうした印象がぬぐえていないことも事実です。FD ということばを聞いて、「授業改善」「授業評価」という発想をされてしまうこともあります。こうした現状を何とか打破したい、教員のみなさんが、「授業って面白い」と思っていただき、そして「FD って面白い」と感じていただけるお手伝いをさせていただければと思っております。

とはいえ、神戸学院大学に着任して驚いたことが、「授業の工夫を自発的に行っている先生が多くいらっしゃる」ということです。学生にわかりやすい授業をしよう、記憶に残りやすい授業を心がけようと思って授業をしているうちに、いつの間にか FD に取り組んでいただいている、ということがわかりました。ではなぜ、「FD って研修ばかりだ」と疲れさせてしまっているのでしょうか。

そこに鍵があるように思います。大切なことは先生方の貴重なお時間をいただいて研修に参加していただくわけですから、「有意義であること」に加えて「楽しんでもらうこと」が必要になってくるように思います。これから、今年度も様々な FD 研修を開催していきます。前年度までにも多くの研修を開催してきましたが、教員の皆さまの話題になる研修の提供、をモットーに活動していきたいと思っておりますので、ご協力お願いいたします。また、これから神戸学院大学の面白い授業を紹介していきたいと考えております。そちらのほうも随時ご協力をお願いすることとなるかと思いますので、ぜひよろしくお願いいたします。

2019 年度 FD ベーシックセミナーを開催しました

2018 度に引き続き、本年度も新しく本学に着任された先生方を対象に、FD 活動の意義の理解を目的とした新採用教員対象 FD セミナーを行いました。追手門学院大学の清水栄子先生をお招きし、「なぜ FD は必要か？」をテーマに、新採用教員および FD 委員を主な対象とし、私立大学が FD に取り組む意義や重要性についてご教示いただきました。「FD の参加率は何故上がらないのか？」「神戸学院大学は何故 FD 参加率 100％を達成できているのか？」「神戸学院大学の FD をさらに効果的に活用するためにあったらいいなと感じる他大学の取組は？」など、本学の現状に沿った FD の課題や手法をご紹介いただきました。（参加者の皆様よりワークにて頂戴したご意見を一部抜粋し、下記にまとめています。）

参加者からは、FD の認識が変わった、興味を持つことができたと大変好評でした。この度のセミナーは、今後の本学 FD 活動において、とても大きな 1 歩になったと感じております。

FD の参加率は何故上がらないのか？

◆忙しい、面倒、FD に関心が薄い。
◆他の仕事と比較し、優先順位が低い。
◆教育よりも研究に関心が高い教員が多い。
◆ FD の重要性を理解できていない。
◆授業改善の必要性を感じていない。
◆得られるものが少ないと感じる。
◆ FD 実施回数が少ない。
◆教員の評価に直接的に繋がらない。

神戸学院大学はなぜ FD 参加率 100％を達成できているのか？

◆参加を義務化している。
◆学部ごとの研修会を実施している。
◆各学部に FD 委員を配置している。
◆ FD 活動の内容が充実している。
◆ FD 活動の実施回数が多い。
◆教育に危機感を持つ教員が多い。
◆周知徹底されている。

神戸学院大学の FD をさらに効果的に活用するために あったらいいなと感じる他大学の取組は？

◆学部ごと、学科ごとにニーズの合う FD の実施
◆テニュアトラック制度や、第三者の仲介による授業コンサルテーションの導入
◆授業アンケート評価の高い教員の授業参観
◆メンタリング
◆ FD に関する相談窓口の設置

いつでも全学教育推進機構事務室へ！

学部等巡回 FD を行いました

2019 年度前期中に、各学部およびセンターの教授会等にお邪魔し、今年度より着任された FD・IR 特任講師川内亜希子先生のご紹介を兼ねて、30 分程度のミニ FD セミナーを行いました。皆様、貴重なお時間を賜り、誠にありがとうございました。

2019 年度ポーアイ4大学合同 FD セミナーを開催しました

昨年度より本学主催として定期的に開催しておりますポーアイ４大学合同 FD セミナーですが、今回は、これまでのセミナー開催の折、皆様より頂戴いたしましたアンケート等ご意見をもとに開催テーマを決定し、京都橘大学の西野毅朗先生にご講演いただきました。

このセミナーでは、テーマを「誰でもできる授業のひと工夫」とし、学生を指導する立場の意識・姿勢が学生にどのような影響を及ぼすのか、最新の教育学の見地を中心に、明日からすぐに実践できる授業改善の具体的な方法や実例をご教示いただきました。

参加者の皆様には「解決したい授業の問題」や「より良くしたい授業で特に大切にしたい学習目標」などについて事前アンケートにご回答いただき、より皆様のお悩みやニーズに沿った内容について、西野先生にご教示いただけたと感じております。また、参加者の皆様の心をくすぐる内容ばかりで、講演中にもさまざまな質問が飛び交うという大変活気あるセミナーになりました。「セミナーで教えていただいた内容を早速実践してみました！」というお声も頂戴しており、嬉しい限りです。

2019 年度大学コンソーシアムひょうご神戸主催 FD トップセミナーを開催しました

開 催 日 時：2019 年 7 月 4 日（木）13：45 ～ 15：15
開 催 会 場：神戸学院大学ポートアイランド第 1 キャンパス
　　A 号館 6 階大会議室
講　　師：児玉　大輔　氏
　　（文部科学省 高等教育局 視学官
　　（併）私学部 私学助成課 私学助成専門官）
開 会 挨 拶：佐藤　雅美　（神戸学院大学 学長）
司　　会：川内　亜希子（神戸学院大学 FD・IR 特任講師）
閉会のことば：春藤　久人　（神戸学院大学 全学教育推進機構 機構長）

今年度も昨年度に引き続き、本学が大学コンソーシアムひょうご神戸 FD・SD 委員会委員長校を務めさせていただいておりますため、本学にて大学コンソーシアムひょうご神戸主催 FD トップセミナーを開催させていただく運びとなりました。

18 歳人口の減少による「大学大倒産時代」の到来が叫ばれている現在、地方大学はどのように生き残りを図っていく必要があるのか、国立大学以外の選択肢を私立大学が作り、地域全体で学生のニーズに対応していくための方法についての検討を目的に、「私立大学等の振興方策の現状 ―地方大学に求められること、生き残る大学とは ―」というテーマで、文部科学省高等教育局の児玉大輔氏にご講演いただきました。

私立大学等に係る最近の動向や振興・発展方策について、高等教育の将来構想についてなど、具体的な数値を示していただきながらのご説明や、参加者とのやり取りがメインの講演内容であったため、参加者の疑問をひとつずつ確実に解消することができるセミナーとなりました。

今回は兵庫県下の大学より多くの皆様にご参加いただき、参加者数も想定を上回る結果となりました。今後とも、皆様に闊達な意見交換の場をご提供できるよう努めてまいります。

当機構では、今後も先生方のニーズに即した情報交換会を開催したいと考えております。
ご要望など、どうぞお気軽に機構までお寄せくださいますようお願い申し上げます。

FDワークショップ開催のお知らせ

本年度も９月13日（金）にFDワークショップを開催する運びとなりました。昨年度までは学外の研修施設にて開催しておりましたが、本年度はポートアイランド第１キャンパスで開催することとなりました。今年度のテーマは「学生の声を教員に届ける」と設定した上で、学生アンケートの結果を踏まえ、学生参加のシンポジウムを行います。また、ワークショップを２つ用意させていただいております。ワークショップでは、コースデザインルーブリックおよびティーチングポートフォリオを題材とし、日頃の授業の構成について、また先生方の教育活動について改めて向き合っていただく時間とさせていただく予定です。ぜひ皆さま、ご参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。

FD ワークショップ概要

日　時：2019年９月13日（金）　13：00～17：00
会　場：神戸学院大学　ポートアイランド第１キャンパス　A号館６階大会議室
講　師：神戸学院大学　FD・IR担当特任講師　川内　亜希子 氏
テーマ：学生の声を教員に届ける

当日のスケジュール

■ 13：00～／開会にあたっての諸注意
■ 13：05～／開会のご挨拶
■ 13：10～／アンケートに見る学生満足度の現状報告
■ 13：30～／シンポジウム
「学生との対話を通して見えてくるもの」
■ 14：10～／休憩（10分）
■ 14：20～／ワークショップ①
「シラバスと授業の動機付け～コースデザインルーブリックの作成」
■ 15：20～／休憩（10分）
■ 15：30～／ワークショップ②
「これまでの教育活動の振り返り～ティーチングポートフォリオの作成」
■ 16：45～／まとめ
「２つのワークショップを終えて」
■ 16：55～／閉会の辞

※内容は予告なく変更・中止になる場合がありますので、予めご了承ください。

編集後記

2019年度前期はFDアンケート調査から始まり、セミナー➡セミナー➡学部等巡回セミナー➡トップセミナー➡授業アンケートと、怒涛のFDイベントラッシュ！おつかれさまでした！皆さんお待ちかねの夏期休暇でリフレッシュを挟みつつ、後期もがんばりましょう！まずは９月のFDワークショップ、数年ぶりにKPC1での開催です。昨年度から会場も雰囲気もがらっと変わったワークショップをお楽しみに！

KOBE GAKUIN UNIVERSITY FD News Letter
2019 No.1
発行日：2019年７月31日
発行　神戸学院大学　全学教育推進機構
〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518　TEL.078-974-1342　FAX.078-974-2569